2023（令和５）年度
学校推薦型選抜 入学試験問題
小論文
（時間　60 分）

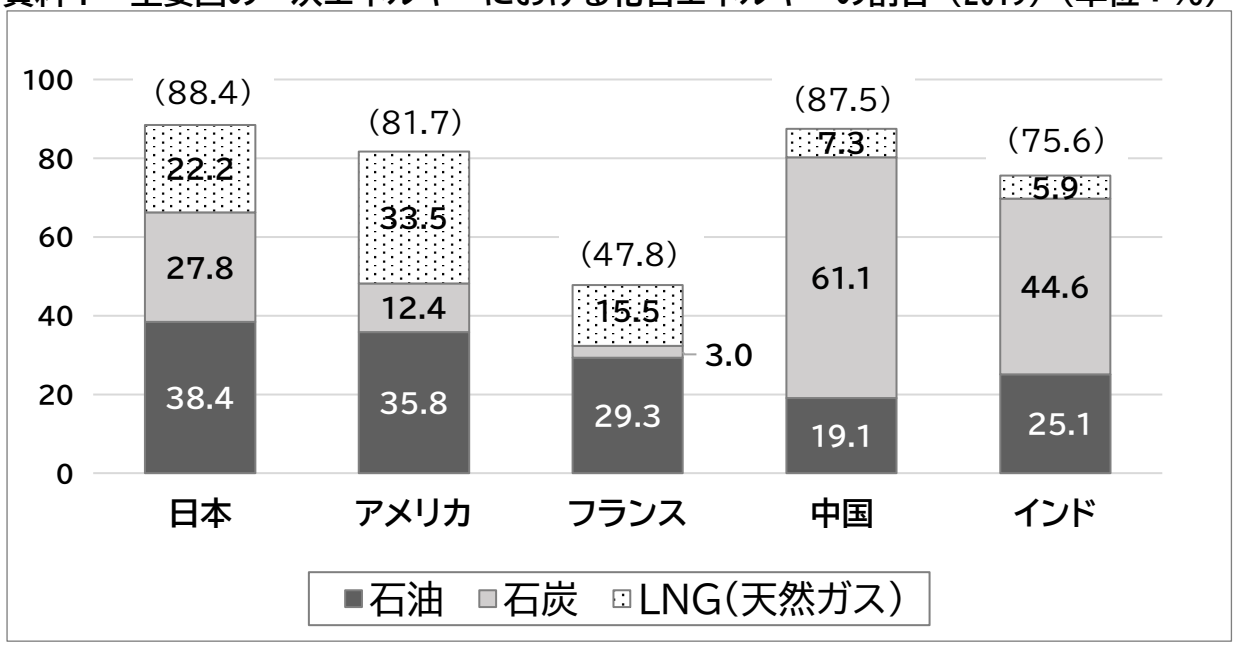
新型コロナウイルス感染症やウクライナ問題など、さまざまな要因によって、世界のエネルギー需給バランスに大きな影響が出始めている。日本でもすでにガソリン価格や電力・ガス料金などにおいて、影響がみられる。**資料 1** は、「主要国の一次エネルギーにおける化石エネルギー㈜1）の割合」を、**資料 2** は、「日本における一次エネルギーの国内供給構成と自給率㈜2）の推移」を、そして**資料 3** は、「日本の化石燃料（原油・LNG・石炭）の輸入先」についてあらわしている。それぞれの資料から、日本におけるエネルギー需給の現状について、読み取れることを述べなさい。また、私たちの暮らしや経済に不可欠なエネルギーに関する今後の課題について、あなたの考えを述べなさい。記述にあたり、下のキーワードを活用してよい。

なお、文字数は 300 字以上 600 字以内とし、下記のキーワードを参考にしながら記述してもよい。誤字・脱字や常用漢字の不使用は、減点の対象となるので注意しなさい。

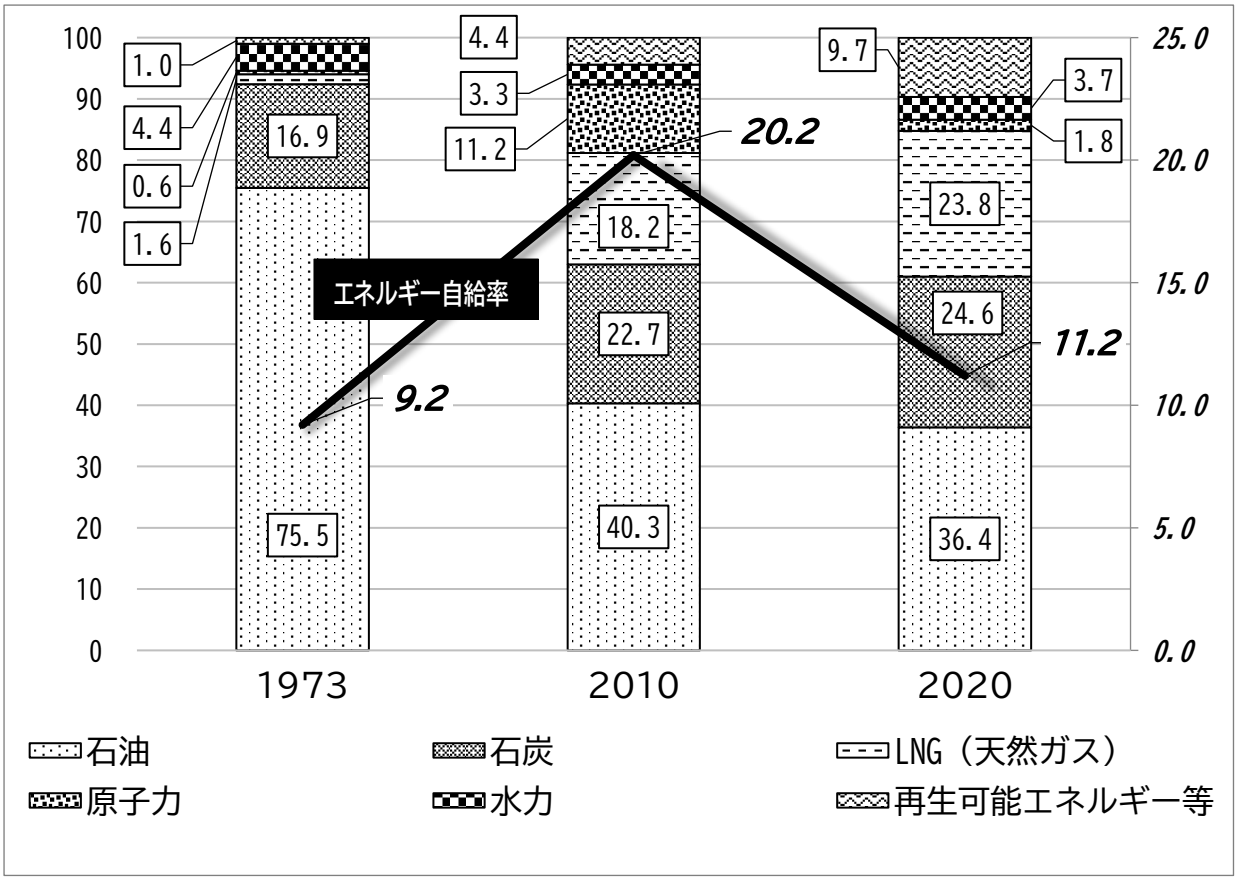
（キーワード）
海外からの輸入、　東日本大震災（2011 年）、　石油ショック（1973・1979 年）、
省エネ製品の開発（企業）、　生活の中での節電意識（個人）、　再生可能エネルギー㈜3）、
エネルギーの安定供給、　輸入先の多様化、　SDGs 7㈜4）、　脱炭素化㈜5）、
エネルギー源の多様化、　原子力

㈜1）一次エネルギー：石油、石炭、天然ガス（LNG）、原子力、太陽光、風力などのエネルギー
　化石エネルギー：石油、石炭、天然ガス（LNG）
㈜2）エネルギー自給率：国民生活や経済活動に必要な一次エネルギーのうち、自国内で産出・確保できる比率
㈜3）太陽光や風力、地熱といった地球資源の一部など、自然界に常に存在するエネルギーのこと
㈜4）7.すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
㈜5）化石燃料により排出される二酸化炭素をゼロにすること

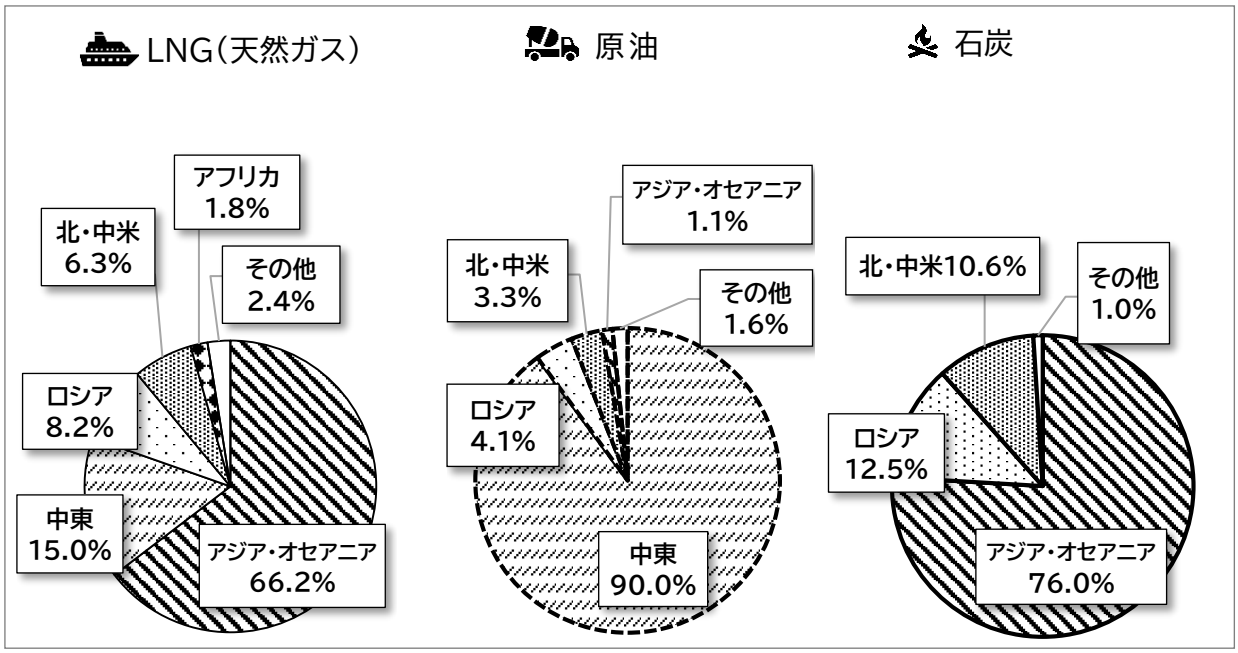
資料１　主要国の一次エネルギーにおける化石エネルギーの割合（2019）（単位：%）



資料２　日本における一次エネルギーの国内供給構成と自給率の推移（単位：%）



資料３　日本の化石燃料[原油・LNG（天然ガス）・石炭]の輸入先（2020）（単位：%）



引用資料:「令和 3 年度エネルギーに関する年次報告」(エネルギー白書 2022) PDF 版及び「World Energy Balances 2021 Edition」(IEA)(資料 1)、「令和 2 年度（2020 年度）におけるエネルギー需給実績（確報)」(資料 2)、「日本のエネルギー 2021 年度版 「エネルギーの今を知る 10 の質問」(資源エネルギー庁)(資料 2.3)、及び「貿易統計」(財務省)(資料 3)